

鬼岩公園の概要

飛騨木曾川国定公園の一角をなし、国の天然記念物に指定されている花崗岩の巨岩・怪岩の「鬼岩」が、周辺の緑と美しいコントラストを織りなす様はまさに絶景です。春の桜、初夏のツツジ、夏の清流、秋の紅葉と四季を通じて自然を満喫することができます。



鬼岩の伝説



鬼岩という名は、およそ800年ほど昔、この岩山に關の太郎という鬼人が住み、近郷近在の住人や東山道を山越える旅人に悪業の限りを尽くしたので、後白河法皇の命を受けた頼頼源吾によって誅伐されたという伝説にちなんでおり、『恐ろしや次月の里の鬼すすき』の古句が今も伝えられています。鬼人が住んでいたという鬼の岩屋をはじめ、太郎岩・まな板岩・鋏岩・源吾岩・首洗池などの名が伝説と共に残っています。また、鬼岩公園内には、天然温泉が湧き出ており、この温泉は、その昔、黄甫元勲大禅師が全国御巡釈の際、傷ついた白鷺の湯あみを見て発見されたと言い伝えられています。

鬼岩「岩穴くぐり」

鬼岩公園は散策コースがあり、岩穴くぐりコースは1年に1回のイベント時にしか開放していませんでしたが、令和3年秋から鬼岩観光協会により、鬼岩「岩穴くぐり」(ガイド付き)プランが造成され、岩穴くぐりコースを散策できるようになりました。

コロナ禍で遠くへ行けません、近場の鬼岩で自然観光を是非お楽しみください。



鬼岩「岩穴くぐり」ガイド付きプラン

開催日: 月4回程度(ホームページをご覧ください。)

最大人員: 10人、最低催行人数: 4人

料金: 一人1,500円

※その他にも温泉や料理とセットのプランもあります。

※4人以上の団体であれば、開催日以外でも好きな日にちでご相談いただけます。

ホームページ www.oniwaonsen.com